

# 検査データの見方

社会医療法人財団 大樹会 総合病院 回生病院  
臨床検査部

項目名	基準値	コメント
TP【総蛋白】	6.7~8.3 g/dl	栄養摂取や消化吸収の状態、肝障害の状態を見ます
ALB【アルブミン】	3.9~4.9 g/dl	
AST【GOT】	8~38 IU/L	肝臓に多く含まれる酵素で、肝細胞が破壊されると数値が上昇します。
ALT【GPT】	4~44 IU/L	
LDH 【乳酸脱水素酵素】	106~211 IU/L	すべての臓器にある酵素で細胞の変性や壊死を反映します。
T-Bil【総ビリルビン】	0.2~1.2 mg/dl	胆汁の主成分で肝臓や胆道系の異常で数値が上昇します。ビリルビンが上昇すると、黄疸が現れます。
T-CHO【総コレステロール】	120~220 mg/dl	動脈硬化の危険因子で、数値が上昇すると心筋梗塞や脳梗塞を誘発します。糖尿病や甲状腺疾患などでも上昇することがあります。
LDL-C【LDLコレステロール】	0~139 mg/dl	悪玉コレステロールと呼ばれるもので、動脈硬化の最も強力な危険因子です。心筋梗塞や脳梗塞を誘発します。
HDL-C 【HDLコレステロール】	40mg/dl以上	善玉コレステロールと呼ばれるもので動脈硬化を防ぐ働きをします。
TG【中性脂肪】	50~130 mg/dl	体内でエネルギーとして利用された後は、内臓脂肪、皮下脂肪として蓄積されます。食べ過ぎ飲みすぎにより数値が上昇すると動脈硬化や脂肪肝、肥満、糖尿病の原因となります。
BUN【尿素窒素】	8.0~20.0 mg/dl	腎臓から排泄される老廃物で、腎機能が低下すると、血中の数値が上昇します。
CRE【クレアチニン】	女0.40~0.80mg/dl 男0.60~1.10 mg/dl	筋肉の代謝物質で、腎臓での排泄能力を見ます。腎機能が低下すると、血中の数値が上昇します。
GLU【血糖】	71~110 mg/dl	血液中のブドウ糖の量を見て、糖尿病をチェックします。
HbA1c 【ヘモグロビンA1c】	JDS:4.3~5.8 % NGSP:4.6~6.2%	過去1~2か月の平均的な血糖値を見ます。
WBC【白血球数】	4000~9000 / $\mu$ l	外部から侵入してきたウイルスや細菌を撃退します。数値が上昇すると炎症性の疾患、心筋梗塞、がん、白血病を疑います。
RBC【赤血球数】	女380万~480万 / $\mu$ l 男410万~530万 / $\mu$ l	貧血の状態を見ます。貧血の種類を判断します。
Hb【ヘモグロビン値】	女12.0~16.0 g/dl 男14.0~18.0 g/dl	
Ht【ヘマトクリット値】	女35.0~48.0% 男39.0~52.0%	
PLT【血小板数】	13.0万~40.0万 / $\mu$ l	血液を凝固させ、出血を止める物質です。数値が低くなると出血しやすくなります。
CPK【クレアチンホスファターゼ】	女43~165 IU/L 男56~244 IU/L	心筋や骨格筋に含まれる酵素で、主に心筋梗塞など心筋障害を見る指標です。
Na【ナトリウム】	139~146 mEq/L	体の水分調節、腎機能の指標になります。
Cl【クロール】	101~109 mEq/L	
K【カリウム】	3.7~4.8 mEq/L	
UA【尿酸】	7.0mg/dl未満	細胞の核の成分であるプリン体が分解できる老廃物。数値が上昇すると痛風や腎疾患を誘発します。動脈硬化が促進されることもあります。
CRP【C反応性蛋白】	0.0~0.3mg/dl	感染症や心筋梗塞など炎症が起きると数値が上昇します。

## 肝機能を見る



## 脂質代謝を見る



## 腎機能を見る



## 糖代謝を見る



## 血液の状態を見る



## その他

